

10月5日(月) 松陽地区体育館で積み木タワー競争をして遊びました

## 積み木タワー競争のルール

カラー積み木や自分たちが家から持ってきた段ボールを使い、タワーを使っていきます。制限時間内であれば、倒れてもまた積み上げていても OK! 手が届かなくなったらゲームボックスを自分たちで運んできて踏み台にします。

自分たちの陣地にカラー積み木や段ボールを運び入れ、高く積み上げていく場所

自分たちで準備した各クラスが使える段ボール

互いのクラスが自由に使えるカラー積み木がおいてある場所



### 【手を離すと倒れちゃうよ!】

積み木を積んで高いタワーにしていけます。倒れそうなタワーを手で支え、崩れないように工夫する子ども達。どうしたら積み木をバランスよく積めるか考えてほしいと思い、新たに【手では支えない】というルールを作りました。

### 【頑丈なタワーを作ろう!】

1つのタワーを高くするとバランスが悪く倒れることに気づき、両サイドに支えるタワーを作り出しました。そうすることでバランスが悪く倒れそうになっても倒れにくいことが分かりました。



段ボールやカラー積み木のそばにゲームボックスをそっと置いておきました。どんな風にゲームボックスを使うのか見てみようと思いました。すると一番高い積み木に手が届かなくなるとゲームボックスを踏み台にしてどんどん積み上げていました。それでも届かなくなるとゲームボックスの上にカラー積み木を置いてその上に乗ることも。子どもたちなりにどのようにすると高い所まで手が届くようになるのか、考えているようです。

ゲームボックス→



段ボール集めにご協力いただきありがとうございました。楽しんでタワー競争をしています。

負けてしまったチーム・勝ち続けているチームそれぞれありますが、子ども達と一緒にどのようにしたら勝てるのか、どのようにしたら倒れずに高く積めるのかなどの作戦を各クラスに分かれて考えてみました。

### ★ひばり組の様子★

積み木と段ボールを使って高く積み上げるためにはどのようにしたらよいか、みんなに聞いてみると、「段ボールはへこむから上に置いたらいいんじゃない?」「倒れないように他の積み木で囲ったら?」と意見が出てきました。みんなから出てきた意見を踏まえて、先日ひばり組の男の子対女の子で勝負をしてみました。

女の子チームが残り5秒のところまで上に積んでいた段ボールが落ちてしまい結果は引き分けでした。女の子チームがとても悔しがっていたので、「高く積めたと思ったら、そこで積むのをやめるのも作戦の一つだね。」と保育教諭から少し助言をしました。

当日はひばり組みんなで力を合わせて、高いタワーが出来るように頑張りたいと思います。

### ☆はと組の様子☆

体育館で競争をしたときに負けたことが悔しくて園に戻ってからみんなでひばり組には秘密で作戦会議をしました。「細い積み木くっつけて太くしたら?」「小さい段ボールはつぶれやすしい上にしたらいいんじゃない?」「倒れんようにバランス考えんなん!」など子どもたちなりに考えた意見が出てきました。

その作戦を駆使しながら先日お部屋で男の子対女の子の勝負してみました。作戦通りに丁寧にタワーを作っていく女の子に対して、手に持っているカラー積み木や段ボールをどんどん積み上げていく男の子。結果は男の子チームが勝ちました。悔しくて泣き出す女の子もおり、「悔しくて泣くのもとてもいいことなんだよ。悔しかったね。」と負けて悔しい気持ちを受け止め、次勝てるように一緒にまた練習しようと言声掛けました。やる気になった女の子チーム! 高く積める工夫をしていきたいと思います。

高く積めるように頑張るぞー!!

